

生涯学習だより「きらり」の掲載ルールが変わります

☆社会教育関係団体活動のお知らせ

会員募集や事業について、町内外に広く周知したいと検討している社会教育関係団体は、次の規定などをご確認の上、下記「申込先」のとおりお申し込みください。また、掲載希望される媒体についてもお知らせください（掲載媒体は町教委と協議の上、決定します）。

□**広報媒体** 生涯学習だより「きらり」、町ホームページ、町 Facebook、スマホ役場サービス、PiPit など

□**掲載内容** ①団体名 ②趣旨および目的 ③対象 ④問合せ
「事業」の場合は日時、場所、参加費の有無の記載「申込み」を伴う場合は、その申し込みに関する事項の記載「主催事業」については、団体完結であること（営利目的は除く）。

□**掲載規定** 広報：360文字以内、配信：A4サイズ1枚以内（7MB以内）
※同一内容と判断される記事の掲載および配信は、半年に1度を限度とします。
※掲載規定を超える内容となる場合は、お断りする場合があります。

□**対 象** ・主催事業（社会教育関係団体のみかつ団体完結できる内容）
・安平町教育委員会共催事業（安平町教育委員会後援事業は除く）

□**申 込 先** 【電子】・町民活躍記事掲載申請フォーム(<https://www.harp.lg.jp/9ImIhHNy>)にてお申し込み。
・電子メール(sk-kyouiku@town.abira.lg.jp)にてお申し込み。
【紙】安平町教育委員会事務局(総合庁舎)または住民サービス課住民サービスグループ(総合支所)へ提出。
※申し込み用紙は窓口には設置しています(広報紙への掲載、情報発信には上記の申請が必要です)。
□**問 合 せ** 教育委員会事務局社会教育グループ ☎ ☎7036 メール sk-kyouiku@town.abira.lg.jp

安平町図書室 新着図書のご案内

□開室日 追 分 火～日曜日 9時～18時
まなびお 月～日曜日 9時～21時
□問合せ まなびお ☎☎7775、追分 ☎☎2083

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

まなびお図書室

〈一般書〉生きとるわ(又吉 直樹)／あの冬の流星(朝倉 宏景)／グレッタ・ニンプ(綿谷 りさ)／旅のある暮らし(えむでい60s)／私たちはどう老いるか(稲垣 栄洋)
〈児童書〉マンガでわかる！10才までに覚えたい47都道府県(高濱 正伸)／ゆめかわいっぱい！じょうずにかけるかわいいおえかきレッスン(西東社編集部)／大人も知らない？仏像のふしぎ事典(田中 ひろみ)／カブトムシってしゃべるの？昆虫学者に聞いてみた！大人も知らない虫のひみつ(丸山 宗利)／読書嫌いを覚醒させる至高のブックリスト(横道 誠)

追分公民館

〈一般書〉北海道ひどく気になる場所 ワンダーJAPON 7／体の居場所をつくる(伊藤 亜紗)／とにかく野菜！旬を食べたいレシピ帖(植松 良枝)／異常に非ず(桜木 紫乃)／俺の恋バナを聞いてくれ(新川 帆立)
〈児童書〉「さみしき」の力 孤独と自立の心理学(榎本 博明)／新ざんねんないきもの事典 昔のざんねん、今のざんねん(今泉 忠明)／ハヤ号セイ川をいく(フィリパ・ピアス)／はっぴのうえに(たての ひろし)／かんじ こびとがつくるもじとことば(すずき てつお)

今月の展示テーマ

『アイヌの知恵に学ぶ』

白老町の「ウポポイ(民族共生象徴空間)」は、北海道初の国立博物館として令和2年に開園しました。北海道の先住民族であるアイヌ民族の「精神文化」、独特の「文様」による工芸品、祭りや口承文芸など、アイヌ文化の多彩な魅力に触れることができる施設です。3月には映画「ゴールデンカムイ」実写版も公開されました。北海道で生活する中で、豊かな先人の知恵を暮らしに生かしていきたいですね。

◆ 読み聞かせ 7月日程 ◆

	日 時	場 所
読み聞かせ ありんこ会	7月11日(土) 10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	7月15日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター